

よりよい町政に向かって!

Q. 航空宇宙関連産業の強化・育成は

A. 国に特区申請を提出した



安藤 春一 議員

Q まず、JAXAと三菱MRJの最新情報を。

航空宇宙関連産業の育成・誘致に向けた調査・研究は順調か。町長の肝いり事業であり、多くの町民が注目している。しかも、24年度がその目標達成年次である。当然、調査・研究や県との情報交換に必要な経費を見込んだ予算になると思い、尋ねる。

の初飛行に向けて機体の製造が進められていると聞いている。

本町は愛知県を始めとする航空宇宙産業の立地自治体として、国の総合特別区域法に基づく国際戦略総合特別区域の指定申請書を提出している。仮に「特区」の指定を受けられることになれば、特色のある施策展開が必要となると考える。

A JAXAは平成23年4月より名古屋空港飛行研究拠点として活動を開始した。現在、飛行研究用ジェット機の配備が遅れており、当施設における具体的な飛行研究は行われていないものと思われる。



活動を開始したJAXA

三菱航空機が開発を進めている国産小型旅客機MRJは、平成24年中

Q. 抜かりない予算で、先手の町政を

A. 万全かつ

柔軟に対応する

Q 枕詞やキャッチフレーズは、内外へのアピールや組織の活性化を図る効果が望める。

高いものは、補正・流・充用によって速やかに対応している。

が、町民の生活に一時たりとも欠かせないもの。日々当り前の仕事を淡々と進めることこそ、最も大切である。全ての部署が各々の持場の状況を今一度検証し、先手・先手の町政の土台となる予算作りに努力していると思うが、どうか。

A 予算編成方針に

より、予算の基本方針、留意事項について、周知徹底を図っている。また、年度の途中であっても、緊急性・重要性の